

正算 補予

令和2年度
一般会計
(第4号)

1176万8千円
増額

議決

議員報酬削減案否決

《賛成4 反対6》

議員報酬を10分の1減じる議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正案が提出され、否決されました。

提案者 村上 慎一

提案理由 議員報酬にかかる減額特別措置を令和2年7月1日から令和3年3月31日まで行うため

補欠選挙経費及び新議員の報酬

《全員賛成で可決》

補正の主な内容は、榛東村議会議員補欠選挙の経費812万円と、当初予算では計上していませんでした。議会議員の欠員2人分の報酬等364万8千円の増額です。



7月26日投票日の補欠選挙用看板

討論

反対 清水健一 議員

議員本来の仕事が大事

感染拡大防止と経済再生の両立のために議員本来の仕事である情報収集や政策提案をしていくことが大事であり、補欠選挙を控えた今削減に反対です。

賛成 山口宗一 議員

困っている方に支援できれば

減額が223万2千円となります。コロナによって困っている方に支援できればと考え賛成します。

反対 小野閑治 議員

政策提案を

過日の議員懇談会にて、報酬減額には慎重な意見が多く、議員として大変な思いをしている方々に必要な支援ができる政策を提案し、しっかりと仕事をしていきたいと考え反対します。

賛成 早坂 通 議員

姿勢を示すことが大事

報酬を1割カットしても全然足りないことは承知しています。ただ議員としての姿勢を示すことは大事と考え賛成します。

反対 蜂巣 實 議員

経過を見るべき

議会の視察研修等の中に係る費用は約120万円です。それをコロナ対策に充ててもらいその経過を見るべきです。村民の声に耳を傾け努力したいと考え反対します。

反対 小山久利 議員

報酬は低い状況

村の議員報酬は人口1万人当りと比較すると県内23町村中18位と低い状況です。話し合いをもつて額を決定すべきと考え反対します。

新型コロナウイルス感染症対策

特別委員会設置

《賛成7 反対2で可決》

新型コロナウイルス感染症拡大による村民生活及び地域経済への影響と対策に関する調査などを行う目的で、特別委員会の設置の発議が提出され、可決されました。

提案者 小山 久利

提案理由 感染症拡大による村民生活及び地域経済への影響と対策に関する調査などを行うため

「配偶者の出産補助」を

会議規則の欠席理由に

《賛成6 反対4で可決》

多様な議員が活躍できる環境を整え、議会活動の活性化を図るため会議規則の欠席理由に「配偶者の出産補助」を加える改正案が提出され、可決されました。

提案者 小山 久利

提案理由 多様な議員が活躍できる環境を整え、議会活動の活性化を図るため

児童、乳幼児の

傍聴席への入場が可能に

《賛成8 反対2で可決》

「児童及び乳幼児は傍聴席に入ることができない。ただし議長の許可を得た場合、この限りでない。」を削除する改正案が提出され、可決されました。

提案者 清水 健一

提案理由 議会の傍聴を広く住民に公開するため

討論

反対 村上慎一 議員

目的が明確でない

目的が明確ではありません。いろんな議員活動の中で調査を行い、村民の福祉向上に対し施策を打ち出す役目だと思いますので、この目的に反対します。

賛成 清水健一 議員

政策を提案していく

緊急時に行う議員の責務は、情報収集と政策提案です。行政職員よりも議員の方が日常生活を通じて情報収集ルートを持つていくことが多いと思います。調査をし、政策を提案していく、これに沿った委員会だと考え賛成します。

質疑

問

「欠席届を提出しなければならぬ」を「することができ」に改めるのはどのような考えからですか。

答

小山議員 文言を改めることで、欠席の届出を第1項又は第2項から二者択一ができ、選択肢を生むものです。全国町村議会議長会の標準会議規則にならった方が良く、思ったためです。

討論

反対 川田敏彦 議員

文言に反対

趣旨は分かれますが、文言が欠席届を提出しなくてもいいとすることができるので反対します。

賛成 清水健一 議員

環境の整備

今回の改正は、多様な人材が参加できる環境の整備に当たると考え、賛成します。



子ども連れでも傍聴可能に

委員長 蜂巣 實
副委員長 岸 昭勝

委員 小山 久利
委員 清水 健一
委員 小野閑治
委員 善養寺 孝